



[第11回] ALSOプロバイダーコース in ベルネット & 名古屋市立大学

安全・安心なお産を支える医師、助産師、看護師、その他の医療スタッフはより高い知識と技術を身につけ、そして個々の力を集結させて強力な医療チームを構築することが重要です。

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また、ALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに63か国、16万人以上がALSOを完了しています。

プロバイダーコースは二日間で行われます。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれています。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調しています。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、そして(以下少数人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止です。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合、受講者は米国家家庭医学会 (AAFP) の認定する3年間有効の認証を受けることができます。また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講する必要があります。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、コース修了者は12,875名となっております。(2025年3月31日時点)参加者は、**産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生**などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加しています。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実です。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、産科医療に関わりたくないという志をもった人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。まさにその足掛かりとなるトレーニングコースがALSOです。

さあ、安全・安心なお産を提供するための自信と勇気を皆さま一緒に学び、身につけませんか。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

プログラム(予定)

■ 日 時

2025年9月下旬頃から10月10日

オンデマンド講義受講
(全12コマ、視聴後確認試験あり)

2025年10月11日(土)

会場にて実技講習 グループワーク

2025年10月12日(日)

会場にて実技講習 グループワーク

筆記試験・実技試験

■ 受講料 40,000円

■ 募集人数 20名予定(一般公募あり)

■ 対 象 医師(産婦人科医、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医、他科医師、研修医、医学生など)
助産師、看護師、周産期医療に関わりたくないという志を持った方

■ 会 場 名古屋市立大学臨床シミュレーションセンター
(名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)

主 催 医療法人 葵鐘会 名古屋市立大学

共 催 NPO法人周産期医療支援機構

申込方法

下記申込フォーム、またはQRコードよりお申し込み下さい。記載事項不備の場合は申し込みを受理できない場合があります。

受講生募集フォーム

<http://kishokai.or.jp/also>



申込期間:

2025年7月14日(月)正午～7月25日(金)正午

※先着順ではありませんが、応募多数の場合は早めに締切ることがあります。

※受講の可否の通知は、8月下旬までに登録されたE-mailアドレス(携帯電話メールアドレスは不可)へ返信いたします。

期日になりましても受講可否のメールが来ない場合は、下記までメールでお問い合わせください。

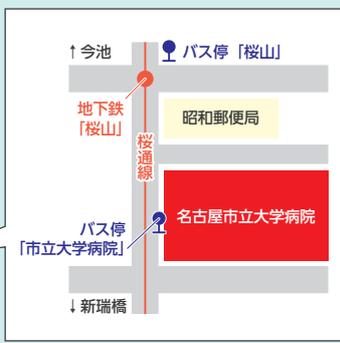
開催の可否

- ・ COVID-19等の感染拡大状況により開催が中止または延期となることある旨ご承知おき下さい。
感染対策を実施しながらの開催となりますので、ご協力お願いいたします。
- ・ 受講料の振込、本部登録以降は、学習テキストのダウンロード、オンデマンド講義の受講が可能になります。
受講料振込以降、コースの中止が決定した場合、ALSO/BLSOの本部であるOPPICの規定により
受講料を返金できませんのでご了承下さい。
できるかぎりコース延期など不利益にならないよう配慮していきたいと考えております。

安全なコース開催のため、皆様のご理解・ご協力を賜りながら
コース開催をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

【交通アクセス】

《会場》名古屋市立大学 臨床シミュレーションセンター (名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 名古屋市立大学病院 西棟1階)



地下鉄

■名古屋駅(地下鉄桜通線名古屋駅)
地下鉄桜通線「徳重」行→(約17分)
→「桜山駅」(市立大学病院)下車3番出口

市バス

- 栄バスターミナル(オアシス21のりば)
◎4番のりば…栄26号系統「博物館」行→(約25分)→「市立大学病院」下車
- 金山市営バスターミナル
◎7番のりば…金山11号系統「池下」行→(約15分)→「桜山」下車
…金山16号系統「瑞穂運動場東」行→(約15分)→「桜山」下車
…金山12号系統「妙見町」または「金山」行→(約15分)→「市立大学病院」下車
- ◎8番のりば…金山14号系統「瑞穂運動場東」行→(約15分)→「市立大学病院」下車

【その他のお問い合わせについて】

医療法人葵鐘会 (担当 伊藤)
住所: 〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-15 ORE錦二丁目ビル12階
TEL: 052-265-5741 FAX: 052-265-5742
E-mail: also_sec@kishokai.or.jp

KISHOKAI
Medical
Corporation
*Bell
net*
www.kishokai.or.jp